

原動力 2. DXの推進

DX推進により「コト売り」のデジタル商社へ

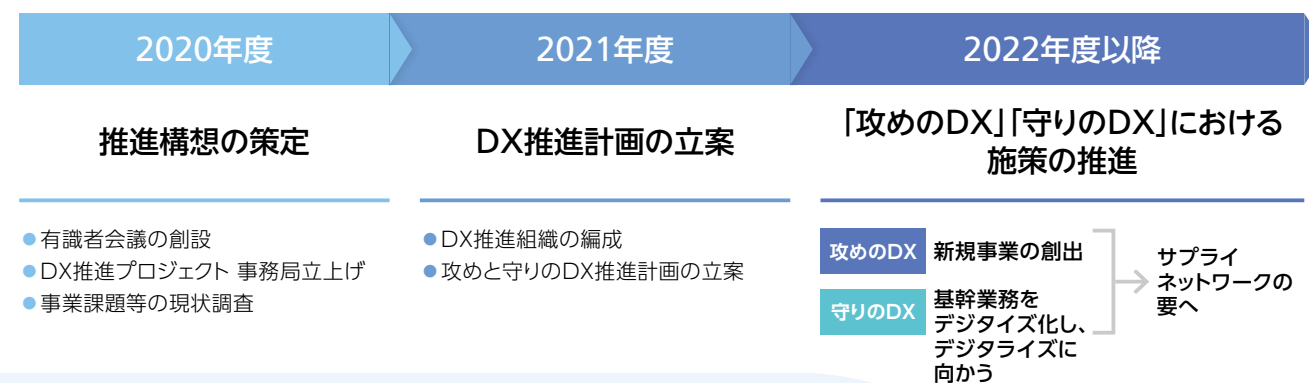
当社が持つ歴史や経験を可能な限りデータ化し、現在の仕入先様や販売先様のネットワークからの情報と市場のデータを集約し、AIにより分析することで、新たなサービスや当社独自の課題解決商品開発に結び付け、「モノ売り」から「コト売り」への変革を実現します。

データやIT技術を活用した他社にはない競争優位性の確立を目指してまいります。

データを起点にしたビジネスを推進

2022年度以降は「攻めのDX」、「守りのDX」それぞれの戦略に基づいた、2026年までにグループ・グローバル共通のIT基盤確立を目指します。

データを蓄積活用することで「データを起点にしたビジネス」を展開します。



DX推進体制の強化

DX推進メンバーを選出

全国より23名のDX推進メンバーを選出し、2021年9月に任命式を行いました。

営業部門と経営管理部門が一体となったプロジェクトにより、デジタル技術を活用した企業変革施策を検討し、ユアサ商事グループのDXを推進してまいります。



DX推進メンバー任命式で期待を述べる田村社長(中央)

● 株式会社シーエーシーナレッジを連結子会社化し、ユアサシステムソリューションズ株式会社が発足

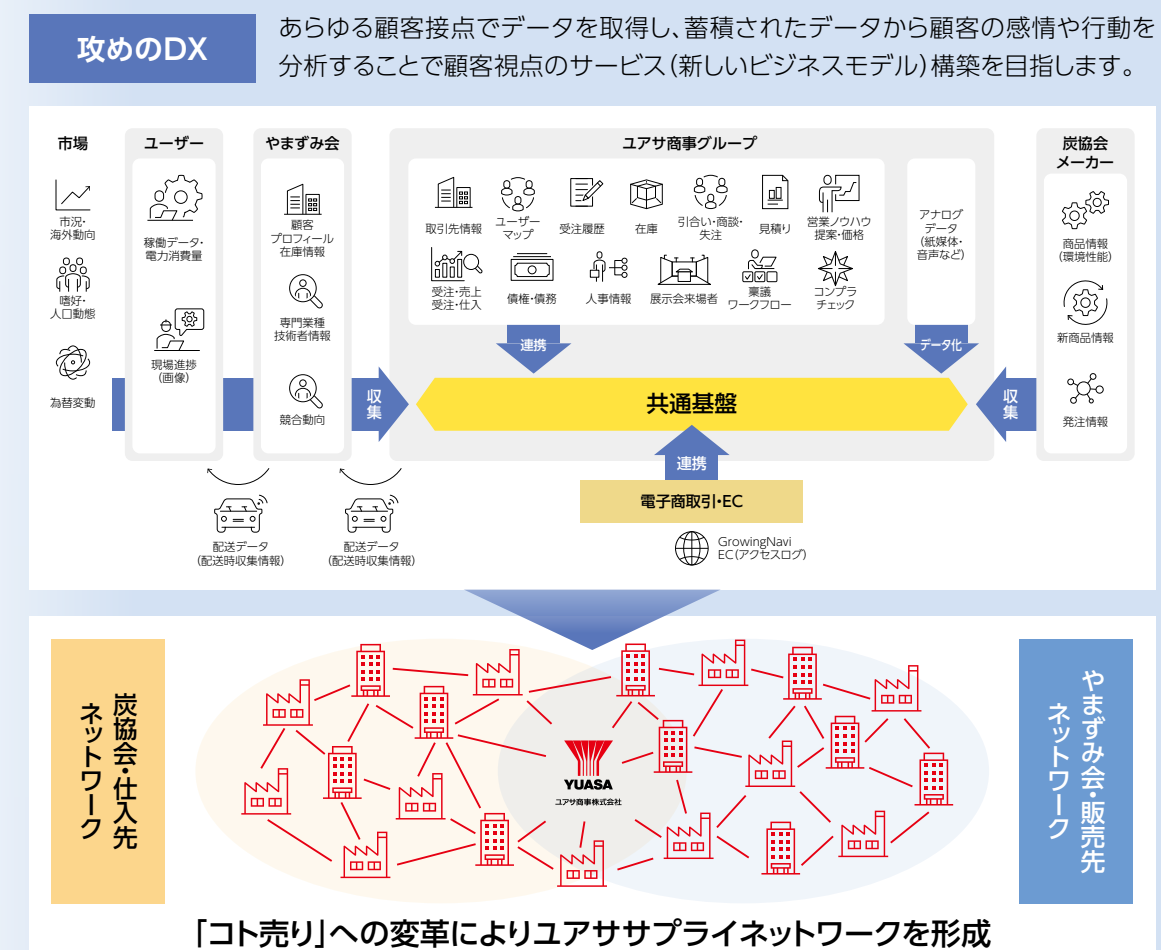
2021年2月に業務系システムの開発、保守、運用を手掛ける株式会社シーエーシーナレッジの連結子会社化を行いました。同社の連結子会社化により、当社グループのIT関連領域を強化し、DX推進の円滑化、ITデジタル投資の有効性の確保、IT関連事業の拡大等を図り、ユアサ商事グループの中長期的な企業価値向上につなげてまいります。

なお、2021年4月1日に「ユアサシステムソリューションズ株式会社」と名称変更し新たなスタートを切っています。

ITデジタル投資枠



ユアサビジョン360の達成に向けて「攻めのDX」「守りのDX」のフェーズに分け推進します。



守りのDX

